



時代は変わる。鶴見が変わる。私も変わる。
大阪府立鶴見商業高等学校



大栗紙工株式会社

社会的課題について学び、商品開発にチャレンジ！

～Mission！SDGs・ユニバーサルデザインに配慮した文房具を開発せよ！～

◆ 目的

将来の変化を予測することが困難な時代を前に、商業高校の生徒たちは、自らの人生をどのように創造していく必要があるのか。以下の(1)～(4)の目標を達成すべく、本校では大栗紙工株式会社様の協力を得て、“ほんまものビジネス”に触れる課題解決型商品開発学習を実施することになりました。

- (1) 様々なシーンにおいて、自ら課題を発見・設定し、解決のためのアイデアを考えそれを実現に移し価値創造できる人材の育成。
- (2) SDGsやユニバーサルデザインといった社会的課題に対する理解を深め、自身が生活する環境においてそれらの考え方や方法を実践できるようになるための知識や技術を身につけることにつなげる。
- (3) 将来の社会生活や職業生活において、他者と協力・協働することができるようコミュニケーションスキルの向上へとつなげる。
- (4) 答えのない問いに対して粘り強く向き合う姿勢を身につけ、予測不能な未来を生きる力の向上へとつなげる。

◆ 詳細

生徒：鶴見商業高等学校 - 約 55 名（2年生「商品開発と流通」授業選択者）

内容：「～Mission！SDGs・ユニバーサルデザインに配慮した文房具を開発せよ！～」

持続可能な社会や開発をめざすSDGs。その中においても、年齢や性別、障がいの有無などによる不平等をなくすことが目標のひとつとして掲げられています。どのように工夫すれば不平等をなくせるのでしょうか。SDGsやユニバーサルデザインの考え方を通して、誰のことも取り残さないようデザインされた商品企画を考案し、各グループから提案します。

◆ 取材可能日時

場所：大阪府立鶴見商業高等学校 206 教室(2階) 大阪市鶴見区緑2丁目10番9号

日程：①令和5年10月16日 5・6限目(13時25分～15時15分)

②令和5年11月16日 2・3限目(9時50分～11時40分)

内容：①企業における実際の商品開発の方法・在り方について学ぶ（講師：大栗紙工株式会社様より）

- ・「mahora」誕生における開発秘話、ストーリー
- ・商品開発の際に大切にしていること
- ・商品企画に対してアドバイスや高校生に期待すること

②商品企画プレゼン発表会：各班から商品実現化をめざした商品企画プレゼンテーションを実施

◆取材について

- ・取材を希望される場合は、日程①は10月13日(金)17時、日程②は11月15日(水)17時までにご連絡ください。
- ・取材中は、職員の指示、誘導に従っていただくなどご協力をお願いします。

◆問い合わせ先 大阪府立鶴見商業高等学校（06-6911-0415） 薬師寺（やくしじ）